

紡ぎだされる珠玉のアンサンブル



©大窪道治

高関 健 TAKASEKI Ken, conductor

国内はもちろんのこと、世界に名だたる名門オーケストラから豊潤な響きを引き出し聴衆や楽員から大絶賛を受けたサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会など海外への客演も多く、イツァーク・パールマン、ミッシェル・マイスキー、ギドン・クレーメル、ミハイル・プレトニョフ、ピエール・ブーレーズ等の世界的ソリストや作曲家、特にマルタ・アルゲリッチからは3回の共演を通じて絶大な信頼を得る、緻密なスコア分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。

オペラでも新国立劇場やウラジオストクとサンクトペテルブルグでの團伊玖磨「夕鶴」、大阪カレッシェオペラでのブリテン「ピーター・グライムズ」をはじめ、2021年には新国立劇場でストラヴィンスキー「夜

鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」を指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。

国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者（2015年4月～）、富士山静岡交響楽団首席指揮者（2021年4月～）、仙台フィル常任指揮者（2023年4月～）を務める。

1977年カラヤン指揮者コンクールジャパン、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第50回サントリー音楽賞を受賞。

NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。東京芸術大学名誉教授。X (旧 twitter) @KenTakaseki



©Yuji Hori

清水 和音 SHIMIZU Kazune, piano

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。

2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とパガニーニ

の主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間では年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。幅広いレパートリーで聴衆を魅了。2016年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸術プランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。デビュー40周年となった2021年秋には「清水和音 ピアノの祭典」と題し、ソロから室内楽まで4時間を超えるプログラムで大きな存在感を示した。桐朋学園大学・大学院教授。

国立音楽大学オーケストラ

国立音楽大学オーケストラは、学部3～4年次の弦・管・打楽器の学生を主体として編成されている。毎年開催される大学院オペラ公演や、大学の近隣地域の音楽鑑賞教室への出演の他、年2回開催している定期演奏会は2026年7月で第145回を数え、招聘した指揮者には故岩城宏之、尾高忠明、準・メルクル、高関健、現田茂夫、山下一史、梅田俊明、藤岡幸夫、飯森範親、阪哲朗、原田慶太楼の各氏などがある。近年では、準・メルクル指揮によるマーラー《交響曲第5番》をはじめ、ベルリオーズ《幻想交響曲》やラヴェル《ダフニスとクロエ》（全曲）、また尾高忠明指揮によるシベリウス《交響曲第2番》などが大きな成果をあげている。2013年より準・メルクル、2015年より尾高忠明を招聘教授として迎えたほか、2025年8月には台湾のナショナル・シンフォニー・ユース・オーケストラとの合同公演を開催し、国際交流にも取り組みながらさらなる教育の充実を目指している。

【創立100周年記念募金受付中です】

一定額以上ご寄付いただいた方は演奏会にご招待します。音楽文化人育成と音楽芸術振興を通じた社会への貢献に向けて皆様のご支援をお願いします。

<https://go.kifu.fm/kunitachi/>
国立音楽大学経理課（寄付金係）
TEL：042-535-9528



【本公演に際して】

- 本演奏会は、会場の観客の皆様を撮影する場合があること、および収録された映像がインターネット、DVDなど各媒体で公開されることをあらかじめご了承ください。
- 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
- やむを得ない事情での公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更、払い戻し等はできません。
- やむを得ない事情により、曲目・出演者・会場・日程等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 会場内での写真撮影、録音、携帯電話の使用は固くお断りします。
- ご来場前に本学公式Webサイトをご確認の上、お越しください。